



コミックエッセイ「つまみぐい弁当」発売記念!

2016/08
#43

大阪のインディーズ出版物店シカクのフリーペーパー

シカク月報

新着入荷商品

- 漫画 ふじむらいづみ「DESUCHA!!2」 602円／鷹林ケイ「オン・ザ・ヒル」 100円
- アート 櫛野展正編著「極限芸術 死刑囚は描く」(クシノテラス) 1100円
- CD onionboy「ロングバケーション」 1297円／「ロードトリップ V.A.」 1500円
- 評論 神野龍一・オノマトペ大臣「関西ソール」vol.1 300円／vol.2 500円
- 旅・ローカル 小嶋独観「脳内楽園巡礼」(珍寺大道場) 1500円
- カルチャー 漫画の手帖TOKUMARU14 143円
ケチャップアーツ「パチンコアルバム大百科」 1500円
「パチンコアルバム大百科」1500円／「ビックリシール大百科」 1000円
橋本慎一「昭和エロ本描き文字コレクション」(カストリ出版)1800円
- 雑貨 あまみ「ご休憩展アクリルキーホルダー」 600円
あまみ「ラブホ探訪トレーディングカード(5枚入り)」 300円
あまみ「ラブホ探訪トレーディングカード(台紙付き15袋セット)」4500円
シカクx西村ツチコロボ にゃん太&ムーちゃん 185円

7月のベストセラー

- 1 櫛野展正編著「極限芸術 死刑囚は描く」(クシノテラス)
- 2 【バリッコ監修】酒場人 vol.2
- 3 さかくちまや「無名」の読書家たち
- 4 月刊ビル 味園特別号
- 5 チーム4.5 畳「団地ブック vol.1」
- 6 はしゃ、ちろ「眠くなる前に話したいことがあと3つあって」
- 7 とうもろこしの会 「一行怪談 二」
- 8 ジオラマブックス「ユースカ5号」
- 9 小嶋独観「脳内楽園巡礼」(珍寺大道場)
- 10 原田ちあき「原田ちあきの挙動不審日記」

(シカク出版の本、シカクで当月展示をした作家の作品、雑貨をのぞいたランキングです)

今月のおニュース



イシヤマアズサ
「つまみぐい弁当」
原画展

期間:
【前半】8月1日(月)～8月15日(月)
【後半】8月25日(木)～8月28日(日)
※16日～24日は夏期休暇です
時間:14時～20時(火水定休日)

「本物よりおいしそう!!」なお弁当のイラストやレシビがぎゅっと詰まったイシヤマアズサのグルメエッセイ漫画第2弾「つまみぐい弁当」が7月25日に発売。その原画展を、前作「真夜中ごはん」に続き大阪中津・シカクにて再び開催!単行本の販売はもちろん、書店では手に入らない個人制作の本やオリジナルグッズの販売も行います。

イシヤマアズサ 「つまみぐい弁当」 原画展

期間:
【前半】8月1日(月)～8月15日(月)
【後半】8月25日(木)～8月28日(日)
※16日～24日は夏期休暇です
時間:14時～20時(火水定休日)

「本物よりおいしそう!!」なお弁当のイラストやレシビがぎゅっと詰まったイシヤマアズサのグルメエッセイ漫画第2弾「つまみぐい弁当」が7月25日に発売。その原画展を、前作「真夜中ごはん」に続き大阪中津・シカクにて再び開催!単行本の販売はもちろん、書店では手に入らない個人制作の本やオリジナルグッズの販売も行います。



名作漫画誌 品格創刊

8/21コミティア117で発売!!

有明・東京ビッグサイト東5・6ホール
スペースNo.ち02a「シカク出版」にて

【執筆者】イシヤマアズサ／香山哲／さかくちまや／しりもと／関根美有／近頃チモ／巴大樹／巴啓祐／とむわか／○の中に、さ

シカク出版が責任編集する漫画雑誌が遂に始動!才能と個性、そして品格を兼ね備えた漫画を9編掲載。

名作漫画誌 品格創刊

8/21コミティア117で発売!!

有明・東京ビッグサイト東5・6ホール
スペースNo.ち02a「シカク出版」にて

【執筆者】イシヤマアズサ／香山哲／さかくちまや／しりもと／関根美有／近頃チモ／巴大樹／巴啓祐／とむわか／○の中に、さ

シカク出版が責任編集する漫画雑誌が遂に始動!才能と個性、そして品格を兼ね備えた漫画を9編掲載。

執筆者紹介

ナツキいぬコ

「チュンチュンガオビッピ」という名前でコミティアを中心に漫画を発表しています。現在は「きんのきつつきの」というタイトルの動物中学生の不条理漫画をシリーズで描いています。
<http://ccgp.main.jp>

物干・T・シャツ雄

東京・高円寺在住。カタハバワークス代表。2010年頃からフリーペーパー『So not A!!』を不定期刊行。カタハバワークスではネガティブバッジを販売中。ロックバンド、余命百年のデザイン担当。夏限定でこの名前です。

カニコーセン

朝しか歯を磨かない系旦那と、他人のことはつべこべ言わない系嫁からなる、加古川の夫婦フォークユニット。「播州スラッジフォーク」と銘打ってブログと路上呑みの明け暮れ。自宅の洗面所で録音した29曲入りのCDRがAERAという雑誌で紹介されて喜んでる系フォークです。実家の両親に軽四を買ってもらいました。

奈良絵里子

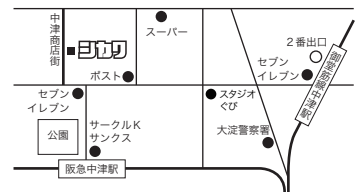
1986年生。てんびん座。引っ越しばかりの人生で最近兵庫民。短歌も好きだがパンも好き。

シカク月報が大体いつでももらえるお店

【大阪】ぶれこぐ堂(古本屋)／スパイスカレーSOMA／HAWAII RECORD／エフロノット(ヘブライ雑貨と文房具)／雑貨屋ミケちゃん／PORT(喫茶店)／Folk old book store／アオツキ書房／ロフトプラスワンウエスト(イベントスペース)／なんば紅鶴(イベントスペース)／シネ・ヌーヴォ(ミニシアター)／塚本エレパティ(ライブハウス)green pepe(雑貨屋)オソプランコ(輸入雑貨・ギャラリー)【兵庫】トンカ書店【京都】UrBANGUILD(ライブハウス)【東京】模索舎(書店)／タコシェ(書店)／まんまみじんこ洞(定食とミニコミ)／ちょこれーとちわわ(古着屋)／ロフトA(イベントスペース)／東京カルチャーカルチャー(イベントスペース)／ブックギャラリー ポポタム／ビリケンギャラリー【那覇】G-Shelter(ライブハウス)／BABY BABY HAMBURGAR

シカク月報2016/08 第43号

発行:シカク 編集:ピーコ、たけしげみゆき
住所:大阪市北区中津3-17-12
中津商店街の真ん中らへん
時間:午後2時～8時ごろまで(火水定休日)
電話:080-4010-6203(巴)
メール:shikaku@uguilab.com
HP: <http://uguilab.com/shikakutop.html>



15回目。中津の亡霊長屋に住み始めて間もないある日、体調悪しな平日の昼間、床に伏していた私は女性が叫んでる声を聞く。ヒステリックな其の叫び声の出所が一体何処からなのか？お化け物件に住んでるので、これはかなりの確立で心霊現象に違いない、きっと下の階で孤独死した長霊のおばあちゃんが成仏出来ずに苦しんでる其の声だと失神しそうになる。もう勘弁してちょうだいよ、別にわしがアンタを殺した訳でもないし、多少お金も使って神社のお礼も買ってきて来たんやし、何もわしには落ち度がないやんか。世の中には不正に金儲けをしたり、人を陥れて自分だけ贅沢に暮らす悪人が山ほど居るから、恨みつらみはそちらに打つて頂戴よ、頼むから、と般若心境の代わりしに自分の言い分を心の中で唱え続けても叫び声は止まない。どうしよ、このまま寝てしまおうか、否、これは夢かな？と思うて布団から体を起こしてみると叫び声の聴こえてくる方向が、どうやら下の階ではない事が解る。と云うことは2階のこの部屋のお化けにおばあちゃんは既に姿を現して、其所で小さく呻いているのかと部屋を見渡すが、おばあちゃんの姿はなし。気味が悪い。しばらく家を出ようと立ち上がると、今度は叫び

8.20 土_ 和田岬カルチャ食堂
8.27 土_ 宇和島
9.8 木_ 京都西院ネガボジ
9.16 金_ 大阪
9.21 水_ 扇町para-dice
9.22 木_ 天満宮前 音凧
9.25 日_ 京都エンゲルスガーデン
9.30 土_ 姫路K's Bar
10.12 土_ 梅田HARDRAIN
10.29 土_ 門真リムズバー
11.1 火_ 大阪
11.12 土_ 岐阜
11.末 福山
12.3 土_ 大阪
12.4 日_ 月見山

こんなん載せたって誰もライブなんか
観に来えへんのやけどな。腹の立つ。

声が隣の部屋からしてるのがハッキリと解る。隣りは日野日出志の漫画に出て来そうな薄気味悪いおっさん家族が住んではずで、隣りも祟られるのか? と思ひ、隣りの2階と隔てられた壁に恐る恐る耳を当ててみると、叫び声はより鮮明に聴こえて来て、何これ。声の感じは若く、おばあさんらしくない。よく聞くと「畜生おおお! 死ねえええええ。結婚したいいいいい!」と云う内容で、これはどうやら活きた人間の声。叫び声と同時にドンガラガッシャーン! とモノを打つけたり壊したりする音も聴こえる。

ブログ・ライヴ・通販 その他
<http://kanikoosen.exblog.jp/>

文と絵
物干・下・シャツ雄

物干竿之介が気になったことを、
書き綴るコーナーになります。
お気軽にご覧くださいね。

今回は自分のライフワークで、重要な位置を占める「紙モノ収集」の中でも、最近ゲットした「キャプテン・スカレット」紙ナブキン*をご紹介したいと思えます。毎年、高円寺にある座・高円寺では本の楽市というイベントが催されておりまして、毎度やばい紙モノが発掘できるのですが、今年もふらりと寄ったために野口英世が印刷された紙で古紙を買うという輪廻転生のような行為をしているわけがあります。さて、このキャプテン・スカレット、イギリス製のサンダーボードのようなSF人形劇番組で、こちらのSF版星飛雄馬のようなイラストはそのコミカライズ版だそうなので、ヒーロー物のコミカライズを多く手がけた中条けんたろう氏の

紙様 仏様

作画で、梶原一騎と親交があったのこと。納得の絵柄。さてウィキの情報置いておいても、なぜグッズ展開する際に紙

愛が狂ってはいないかと掛けな、インストの教

fin...
@toumin_boy

▲紙ナプキンの概念が変わる逸品

プギンが入っているのですが、このままCDのジャケットにしたい枚数は足りないわ、使ったらおそろくインクは滲むで良らさぜろ。しかしながら、4色刷りのインクの盛り具合はすごいし、エッジに頭がおかしくなるほど印刷された謎戦車など、意

出来、イエーイ最高！
 これだけテンション上がってコラムにもしたし、1セット350円は決して高くない……！
 はず！自分の金銭感覚を信じつつまた来月！（干）



今月のヒトコ 2013年8月9日におむかえしたウーパールーパーのナナちゃんがついに3歳を迎えました。めでたい！おいしいエサでも買ってあげようと思います。

奈良さんの短歌と周辺 第十三回

桃色のリップをつける言い訳を教えてくださいませんか？

(奈良絵里子)

わたしが中学生のときに女子高生ブームがきて、ドラッグストアで手軽に買える化粧品が流行した。ヌーヴっていう300円くらいで買えるマニキュアとかコロンのシリーズがすごく可愛くてドキドキした。口紅じゃなくてリップグロスが流行ってて、女の子たちは色鉛筆をならべるみたいにそろえてたと思う。

それは懐かしくてキュンとする思い出なのは確かなんだけど、思春期を迎えてうまく自己意識を保てなかったわたしは、そんなかわいいうメイク道具をおおっぴらに欲しがったり、友だちと話をするのができなかった。そんなのをにつけて可愛くなれると思つてると思われるのも恥ずかしかった。かわいいうものをカワイイって言うことと自分が自分に似合わない、身分不相応なものだと思つて、なんて窮屈な場所に自分を追いやってたんだろーね。

今はアイドルブームとか自撮り、「盛る」とか、自分をカワイくプロデュースするってことが昔より一般化してる気がするけど、どうなのかな？ 流行ってるからこそ、少数派として悩んでる子もたくさんいるんだろうか。かわいくなりたいう子みんなが、かわいくできるように、できますように。

